

2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月12日

上場会社名 株式会社ドラフト 上場取引所 東
 コード番号 5070 URL <https://draft.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山下 泰樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 荒浪 昌彦 TEL 03-5412-1001
 四半期報告書提出予定日 2020年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	810	—	△67	—	△88	—	△65	—
2020年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 △64百万円 (—%) 2020年3月期第1四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	△14.59	—
2020年3月期第1四半期	—	—

(注) 1. 当社は、2020年3月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2020年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 2020年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	3,285	1,631	49.7
2020年3月期	4,571	1,731	37.9

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 1,631百万円 2020年3月期 1,731百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期 (予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年4月1日～2020年12月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,400	—	△60	—	△60	—	△62	—	△13.87
通期	4,100	—	90	—	80	—	60	—	13.42

（注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2020年6月25日開催の定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認され、2020年度より決算期を3月31日から12月31日に変更いたしました。従いまして、経過期間となる2020年12月期は、2020年4月1日から2020年12月31日までの9ヶ月決算となっております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 — （社名）—、除外 —社（社名）—

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期1Q	4,470,000株	2020年3月期	4,470,000株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	—株	2020年3月期	—株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期1Q	4,470,000株	2020年3月期1Q	—株

（注）当社は、2020年3月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年3月期第1四半期の期中平均株式数については記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大及びこれに伴う社会活動の縮小という未曾有の事態に直面いたしました。事態収拾の目途は立っておらず、我が国のみならず世界経済への長期的な影響が懸念されております。

このような状況下、当社グループはクライアント・協力会社・従業員等関係者の安全確保を図りつつも、積極的に事業を推進してまいりましたが、経済の先行きの不透明感から、オフィス移転やオフィスビル再生投資は様子見の状況となり、当第1四半期連結累計期間に売上計上が予定されていた案件の延期・中止が3億円程度発生いたしました。しかしながら、当第1四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症の影響は期初時点の想定に比べて軽微であり、売上高は810,686千円と当社グループ内の計画を上回る結果となりました。

当社グループの業績は季節変動が大きく、例年第1四半期(4月～6月)及び第3四半期(10月～12月)は売上高が低水準となります。一方で販売費及び一般管理費は固定費として各四半期で比較的均等に発生するため、第1四半期及び第3四半期は営業利益が僅少又は営業損失となる傾向にあります。当第1四半期連結累計期間も同様の傾向であることに加え、新型コロナウイルス感染症の影響により売上高の水準が一層低下したため、営業損益は67,935千円の損失となりました。また、ウィズコロナを見据えた新しい住居を展開するために銀行借入を実施し、当該借入に係る手数料を営業外費用として計上したこと等により経常損益は88,125千円の損失、親会社株主に帰属する四半期純損益は65,230千円の損失となりました。

なお、当社グループは、企画・デザイン・設計・施工事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(注) 2020年3月期第1四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,285,473千円となり、前連結会計年度末と比較して1,286,129千円減少いたしました。これは、主に売掛金が1,735,785千円減少したこと及び土地が577,683千円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は1,653,994千円となり、前連結会計年度末と比較して1,185,954千円減少いたしました。これは、主に買掛金が1,088,011千円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は1,631,479千円となり、前連結会計年度末と比較して100,175千円減少いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失65,230千円を計上したこと及び配当金の支払い35,760千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

緊急事態宣言が発令される等、オフィスや商業施設など当社グループ事業領域での社会情勢が大きく変化しております。そのような状況の中、これを機にオフィスの在り方を見直したい、アフターコロナ、ウィズコロナ時代の働き方に合わせたオフィス環境を構築したいというクライアントからの提案要望が増加しております。デザインの力によって働き方や空間の新しい形を提供してきた当社グループにとって、この社会情勢の変化は社会課題の解決を期待されているものと思料しております。先述のとおり、オフィス、商業施設、そしてビルの環境デザインなどの引き合いは続いており、当第1四半期連結会計期間末の受注残高は4,673,880千円となっております。このため、2020年5月11日に公表いたしました2020年12月期第2四半期連結累計期間及び通期(注)の業績予想に変更はなく、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に大きな変化がないことを前提として十分達成可能な状況にあると考えております。

また、今後当社グループは、ウィズコロナを前提とした新しいオフィスの在り方、テレワークを前提とした新しい住居の在り方を提案し、事業として展開する予定です。これら事業の業績への影響については現時点では把握できないため連結業績予想には反映しておりません。連結業績予想修正の必要が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

(注) 当社は、2020年6月25日開催の定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認され、2020年度より決算期を3月31日から12月31日に変更いたしました。従いまして、経過期間となる2020年12月期は、2020年4月1日から2020年12月31日までの9ヶ月決算となっております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,920,837	1,591,179
売掛金	2,120,766	384,981
商品	33,553	42,920
仕掛品	100,148	166,613
その他	56,035	87,876
貸倒引当金	—	△5,500
流動資産合計	4,231,342	2,268,072
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	142,429	233,367
減価償却累計額	△83,979	△91,797
建物及び構築物(純額)	58,449	141,570
土地	—	577,683
その他	91,747	86,672
減価償却累計額	△48,636	△51,004
その他(純額)	43,111	35,668
有形固定資産合計	101,560	754,921
無形固定資産		
ソフトウェア	24,220	22,343
無形固定資産合計	24,220	22,343
投資その他の資産		
敷金及び保証金	117,765	116,823
繰延税金資産	55,894	81,388
その他	40,819	41,923
投資その他の資産合計	214,478	240,135
固定資産合計	340,260	1,017,400
資産合計	4,571,602	3,285,473

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,322,466	234,454
短期借入金	450,002	25,003
1年内返済予定の長期借入金	332,472	340,593
前受金	292	77,517
未払法人税等	149,770	2,940
賞与引当金	67,465	38,138
完成工事補償引当金	11,000	6,000
その他	182,667	122,713
流動負債合計	2,516,137	847,360
固定負債		
長期借入金	323,811	806,634
固定負債合計	323,811	806,634
負債合計	2,839,948	1,653,994
純資産の部		
株主資本		
資本金	543,296	543,296
資本剰余金	523,296	523,296
利益剰余金	660,530	559,540
株主資本合計	1,727,122	1,626,132
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,531	5,346
その他の包括利益累計額合計	4,531	5,346
純資産合計	1,731,654	1,631,479
負債純資産合計	4,571,602	3,285,473

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	810,686
売上原価	606,742
売上総利益	203,944
販売費及び一般管理費	271,880
営業損失(△)	△67,935
営業外収益	
受取利息	6
受取手数料	50
その他	40
営業外収益合計	96
営業外費用	
支払利息	2,138
支払手数料	18,000
その他	147
営業外費用合計	20,285
経常損失(△)	△88,125
税金等調整前四半期純損失(△)	△88,125
法人税、住民税及び事業税	2,598
法人税等調整額	△25,494
法人税等合計	△22,895
四半期純損失(△)	△65,230
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△65,230

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△65,230
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	814
その他の包括利益合計	814
四半期包括利益	△64,415
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△64,415

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

当社グループは、企画・デザイン・設計・施工事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。